

介護認定調査票(OCR用)記入方法

資料2

令和4年4月1日

岡山市保健福祉局高齢福祉部介護保険課 作成

記入上の留意点

- (1) 訪問調査を行った調査員が記入し、機械処理するため折り曲げたり汚したりしない。
- (2) 数字部分やチェック欄は、枠内に丁寧に記入する。
- (3) 黒のボールペンで 記入し、裏面は施設(病院)名等をはじめ、個人が特定されるものは記入しない。裏面はパソコン印字も可。(ただし調査対象者氏名住所は手書き)
文字の大きさは 9ポイント以上。
【入力用の様式 : 岡山市ホームページ⇒介護保険課⇒各種様式のダウンロード⇒認定調査OCR様式(エクセル様式)】
- (4) 文字・チェックの修正・削除等は、修正テープを使う。
- (5) 該当する事項の口欄に「レ」を記入する。
- (6) 1つの群において、特記事項を記載する必要が全くない場合
3群 : すべて正当に答えられた
4群 : 該当する行動はない
6群 : 該当する項目はない
と記入する。
- (7) 各群の特記事項記入欄で収まらない場合は、他の群の特記事項欄の余白に項目番号を明記して記入し、なるべく調査票1枚に記入する。
工夫しても1枚で収まらない時のみ、2枚目の用紙に記入する。

概況調査

調査対象者	①	被保険者番号	訪問調査依頼書に記載されている番号 「000.....」の10桁
	②	認定申請日 (例:令和元年5月7日)	訪問調査依頼書の記載日:先頭の口 5:令和 5 0 1 0 5 0 7
	③	調査対象者	訪問調査依頼書の対象者氏名
	④	生年月日 (例:昭和15年3月8日)	明治 大正 昭和 1 5 0 3 0 8
	⑤	年齢・性別	満年齢 78才 性別 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女
調査実施者	⑥	実施日 (例:令和元年5月14日)	調査実施日:先頭の口 5:令和 5 0 1 0 5 1 4
	⑦	介護支援事業者	所属事業所等名称 (ゴム印でも可)
	⑧	調査員	調査を行った調査員名 (ゴム印でも可)
	⑨	番号 ※右詰め記入し 空欄は「0」を記入	岡山市と調査契約を結んだ時に通知する番号で 枝番を省略したもの 0 0 0 0 0 1 2 3

⑩	現在のサービス利用 (給付の種類) 在宅サービスのみ	要支援1・2でサービス利用している場合は 予防給付 要介護1～5でサービス利用している場合は 介護給付 たとえ認定を受けていてもサービス利用していない場合は なし ※暫定(介護認定結果が出ていない状態)のうち、新規申請でサービス利用をしている場合は なし 、更新申請や区分変更申請でサービス利用をしている場合は 予防給付 か 介護給付 のどちらかを選択 (見込の区分ではなく、申請時点の区分で選択すること) ※現在のサービス利用がなく、過去に 住宅改修のみ 行っている場合は それを行った時点の予防給付 か 介護給付 を選択 ※介護老人福祉施設(小規模特養含む)・介護老人保健施設・介護療養型施設・介護医療院の入所者は なし
⑪	調査を行った当該月のサービス利用計画 予定 (サービス利用票参照)	(ア) 訪問・通所系 : サービス利用回数 例) 訪問介護1日3回利用 3回×その月の利用日数=回数/月 (イ) 入所系・定期巡回・随時対応訪問介護看護 : 日数 (ウ) 福祉用具貸与 : 調査月の利用品目数 (エ) 福祉用具販売 : 過去6ヶ月間に購入した品目数 (オ) 住宅改修 : 過去の実施の有無 過去1回でも改修すれば あり ※右詰めで数字を記入し、サービス利用のないものは空欄
⑫	受けているサービスの合計(在宅サービス)	調査当月の利用予定の各サービスの数値を合計し記入 ※住宅改修は 合計件数に含めない
⑬	施設利用の場合	該当する利用施設の番号を記入
⑭	家族状況	家族状況が不明の場合は記入しない 施設入所中であっても、在宅の場合に家族と同居することになるかどうかで選択。配偶者不在等により、在宅において家族と同居することが想定されない場合は「独居」を選択する。
⑮	市町村特別給付	岡山市は、なし
⑯	予防給付・介護給付以外の在宅サービス	利用していればチェックし、サービス名を記入 例 : 配食サービス・介護機器貸与モデル事業サービス等
⑰	施設(病院)連絡先	入所施設や入院先の病院の名称・住所・電話番号を記入 医療機関における病床の種類(精神病床等)や障害福祉サービス(グループホーム等)等、調査対象者の状況について、介護の必要性を判断する際に参考となる事項についても記入する。

基本調査

1-1 麻痺等、1-2 拘縮の有無 の合計欄には、選択した部位の合計数値を記入する。
選択する部位がない場合は、合計欄に「0」を記入する。

特記事項

調査対象者 訪問調査依頼書に記入されている氏名・住所・被保険者番号 を記入する。

※ やむを得ず2枚使用する場合 表紙 調査対象者、調査実施者欄のみを記入

裏面上部 氏名・住所・被保険者番号、その欄の右枠は 2 と記入

(2枚目がある場合に1枚目には裏面被保険者番号の右枠に1と記入)

調査項目 項目番号を明記し、具体的状況や選択理由、頻度等を記入する。

概況 記入内容: 概況欄の1行目 参照

暫定でサービス利用している場合は、その事情等や利用状況を記入する。